



## (一) 文章の構成 — よい表現のパターン

### ■段落に着目する — 明快な文章を書くために

明快な文章を書くには、段落を設けることが必要である。段落とは、意味の一つのまとまりである。段落の働きを考えるために、次の二つの文章を読み比べてみよう。例文1は、段落を分けていない文章、例文2は段落分けをした文章である。

#### 【例文1】

街頭インタビューで、高齢者に「おじいちゃん」「おばあちゃん」と呼びかけるインタビューを見かける。そのうえ、「おいくつですか。」「お元気ですね。」などと言っている。高齢者に聞くと、多くの人は自分が老人だとは意識していないという。高齢者に対して、「おじいちゃん」「おばあちゃん」と呼びかけるべきではない。電車の中で席を譲られて機嫌をそこねる高齢者もいる。自分の祖父母でもない人に、「おじいちゃん」「おばあちゃん」と呼びかけるのは、デパートで働いている店員や交通機関で働いている人たちに、「おねえちゃん」「おにいちゃん」と呼びかけると同じく失礼である。友人が勤めている病院では、医師や看護師が高齢の患者を「おじいちゃん」「おばあちゃん」と呼ばず、その人の名前前で呼んでいるという。自分の孫でもない他人、それも一人前の大人から、「おじいちゃん」

5

10

「おばあちゃん」と呼びかけられたときには、「自分も、そんな年に見えるのか。」とショックを受けるだろう。相手の個性を消し去って、見かけの年齢だけで一まとめにする呼びかけはやめるべきだ。

#### 【例文2】

街頭インタビューで、高齢者に「おじいちゃん」「おばあちゃん」と呼びかけるインタビューを見かける。そのうえ、「おいくつですか。」「お元気ですね。」などと言っている。

(第一段落)

高齢者に対して、「おじいちゃん」「おばあちゃん」と呼びかけるべきではない。自分の祖父母でもない人に、「おじいちゃん」「おばあちゃん」と呼びかけるのは、デパートで働いている店員や交通機関で働いている人たちに、「おねえちゃん」「おにいちゃん」と呼びかけるのと同じく失礼である。

(第二段落)

高齢者に聞くと、多くの人は自分が老人だとは意識していないという。電車の中で席を譲られて機嫌をそこねる高齢者もいる。自分の孫でもない他人、それも一人前の大人から、「おじいちゃん」「おばあちゃん」と呼びかけられたときには、「自分も、そんな年に見えるのか。」とショックを受けるだろう。

(第三段落)

友人が勤めている病院では、医師や看護師が高齢の患者を「おじいちゃん」「おばあちゃん」と呼ばず、その人の名前で呼んでいるという。相手の個性を消し去って、見かけの年齢だけで一まとめにする呼びかけはやめるべきだ。

(第四段落)

15

10

5

### ■学習のねらい

よい文章の一つの特徴として、読んでわかりやすい構成を持っていることが挙げられる。それには段落を設けて書くことである。

段落とは、一つの意味のまとまりである。文章をだらだらと続けて書かず、いくつかの意味のまとまりに分けて書く。

また文章の要旨を読み取るときにも、段落の働きに目をつけることが大切である。

おじいちゃん



\*機嫌をそこねる

例文1と比較すると、例文2のほうが読みやすいことがわかる。例文1では、あれやこれやと未整理のまま書かれているが、例文2では、内容が四つの段落に整理されている。ただ行変えをして区切って書いてあるだけではない。一つの段落では、一まとまりの内容だけが述べられている。

また、それぞれの段落には次の働きを持たせている。

**第一段落**……経験したことを報告する。

**第二段落**……それに対する自分の考えを述べる。

**第三段落**……意見が正しいことの理由を挙げる。

**第四段落**……事実を挙げて、意見を述べる。

段落は、文章を構成する、意味のまとまりとして設けるものである。

■トピックセンテンスに着目する——うまく段落に分けるには

次の文章を読んでみよう。段落に分けると、どこで、いくつの段落に分けることができるだろうか。

【例文3】

世界には洪水に悩まされた地域が多く、歴史や伝説に洪水の話が残っている。中でも有名なのはノアの箱舟の話である。世界中が洪水で沈む中、選ばれた人間と動物たちだけがノアの箱舟に乗り、助かったという話である。単なる伝説だと考えられていたが、ある地方に実際に起きたことだとする説もある。洪水は自然災害ではあるが、その原因を考える

■しっかりした構成で文章を書くには——よい文章の条件——  
 しっかりした組み立ての文章を書くには、次の順序で作業をするとよい。

① まず、その文章で何を書くかの骨組みを、いくつも簡条書きにしてみる。

② その中から、トピックセンテンスになりそうなものを選んで、順序を考えて並べる。

③ トピックセンテンスの内容を詳しく書いて段落を作る。

段落の頭では改行して、一字下げて書き始める。

トピックセンテンスの内容を詳しく書くためには、

- ・トピックセンテンスで述べたことは、どういうことか。
- ・その例として、どんな事実があるか。
- ・それはなぜか。

などを述べるとよい。

■トピックセンテンス

トピックセンテンスは、次のどれかの働きを持っている。